

平成 23 年 11 月 2 日

受益者の皆様へ

DIAMアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

以下の通り、当社のファンドにおいて基準価額が大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

1. 基準価額および下落率(11月2日現在)

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	下落率
DIAM 先進国金融株投信 0905	6,953	437	5.91%

2. 市場の動向

1日の欧米株式市場は金融株を含め全体的に下落する結果となりました。(NYダウ： 2.48%、S&P500種指数： 2.79%、ストックス・ヨーロッパ600指数： 3.46%)

10月31日の欧州株式市場の取引終了後、ギリシャのパパンドレウ首相はEU(欧州連合)によるギリシャ支援策を巡る合意について、国民投票を行う必要があると発表すると共に、4日にギリシャ内閣に対する議会の信任投票を実施する方針を示しました。ギリシャでは支援の前提となる緊縮財政政策に対する国民世論の反発は強く、今回の国民投票実施の呼びかけにより、これまでの欧州主要国首脳による交渉の末に成立した合意が実行されず、ギリシャがデフォルト(債務不履行)に陥るとの懸念が高まる結果となりました。

こうした中、1日の欧米株式市場は、ギリシャ問題や金融機関における信用リスク懸念の高まりを背景に、金融株主導で下落しました。米国や中国にて発表された製造業景況指数が予想を下回る結果となるなど、マクロ経済への懸念が高まったことも投資家心理に悪影響を与えたと見られます。業種別では、

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会：(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

金融関連が大きく下落した他、景気敏感関連の下げ幅が相対的に大きいものとなりました。金融株については、米国の銀行セクターでは JP モルガン・チェース・アンド・カンパニーが約 6%、シティグループが 7%超下落した他、フランスの銀行セクターでは、BNP パリバが 13%超、ソシエテ ジェネラルが 16%超下落しました。

3. 今後の見通し

欧州におけるソブリンリスク（国の信用力に対するリスク）懸念については、今回のギリシャ政府の発表を背景に不透明感が高まる状況となり、欧州情勢を巡り今後も予断を許さない状況が続くと見られます。一方で、今週は FOMC（米連邦公開市場委員会）や ECB（欧州中央銀行）理事会が開かれ、欧米の中央銀行の金融政策の出方によっては、株式を始めとするリスク性資産へ資金が向かう可能性もあると考えます。

今後の株式市場の動向は、当面は不安定な動きが継続する可能性が高いと考えます。株式の割安感がありますが、欧州債務問題の先行きが不透明な中では、株式市場は本格的な上昇局面に回帰するのは難しく、引き続き上下に大きなレンジの中で推移する可能性が高いと考えます。また、欧州債務問題は一朝一夕の解決は難しいと見られることから、株式市場は今後も政策動向に一喜一憂する展開となることが予想されます。

以上

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：（社）投資信託協会 （社）日本証券投資顧問業協会

111102投信業管311505-臨時開示-1

[お申込みに際しての留意事項]

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式・公社債及び不動産投信(リート)等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧下さい。

投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

お客様が直接的に負担する費用

購入時手数料： 上限 3.675% (税込)

信託財産留保額： 上限 0.5%

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)： 上限 1.995% (税込)

その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。

[本資料のお取扱いについてのご注意]

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。

当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

投資信託は、株式・債券及び不動産投信(リート)等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料における内容はあくまでも作成時点(2011年11月2日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会：(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会